



自立した専門医を育むオール北海道プラス1

4大学連携および教育病院共有化による地域大学循環型専門研修プログラム

文部科学省 大学病院連携型高度医療人養成推進事業

Hokkaido Sapporo Asahikawa Jikeikai



HSA+J ニュース
創刊号

Contents

- ・ニュースレターの発行にあたって
- ・プログラムの目的・内容
- ・プログラムを利用して
- ・申し込み方法
- ・関連行事予定

2009. 10. 30

第1号

ニュースレターの発行にあたって

事業担当者・北海道大学病院長補佐
(医学研究科腫瘍外科・病院第二外科)

近藤 哲



皆さん、文部科学省の公募する大学教育支援プログラム「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」に道内3大学と慈恵医大が協力した「自立した専門医を育むオール北海道プラス1:4大学連携および教育病院共有化による地域大学循環型専門研修プログラム」が採択されて活動を開始しているのをご存知でしょうか？

平成20年度に採択され年間約1億円・計5年間(予定)の補助を受けて、初年度は準備期間にあて、今年度から本格的に活動開始しています。

その活動内容を知っていただき、新医師臨床研修制度の導入に伴いどこかへ吹っ飛んでしまった卒後3年目以

降の専門研修制度を北の大地にしっかりと根付かせることを目的にニュースレターを定期的に発行することにしました。

この専門研修プログラムを要約しますと、若手医師の多様な希望・ニーズに応じて、道内3大学の全診療科が一致協力して魅力ある一貫した10年スパンの教育・研修システムを確立し、さらにより多様性・選択性をもたせるために関連病院の共有化あるいは高度専門領域研修の相互補完を積極的に進めて、北海道全体で優秀な医師を育てていこうというものです。それにより道外に出て研修をする必要は全くないと若手医師の皆さんが認めてくれるような、洗練された魅力ある研修体制を創りあげようというのが真のねらいです。若手医師に多様なキャリアパスを明確に示すことにより、若手医師が将来に希望を持ちながら安心して研修に専念でき、国民の要請に応えられる質の高い専門医や臨床研究者になることができます。

本プログラムのねらいをご理解いただき、是非とも積極的にご参加ご協力くださいますようお願い申し上げます。

このプログラムの目的・内容

このプログラムでは北海道大学病院・札幌医科大学附属病院・旭川医科大学病院の道内3医育大学病院と東京慈恵会医科大学附属病院が参加しています。この4大学病院が協力・連携して、初期臨床研修に引続く専門研修を行うことで、プライマリケア能力と専門領域の診療能力を兼ね備えた、真に実力のある「自立した専門医」となることをサポートします。

このために、まず道内3医育大学病院では、従来の専門研修プログラムに加えて、関連教育病院の共有化を行うことにしました。大学の医局の壁を乗り越えて、関連教育病院を共有化することで、専門研修医は研修により適切な道内全域約200の関連教育病院で臨床研修を行うことが可能となり、今まで以上に多くの幅広い診療経験を積むことができるようになりました。

さらに、道内3医育大学病院が各大学病院の診療科が得意とするさらに高度な専門領域の研修を他大学の専門研修医にも開放するとともに、東京慈恵会医科大学附属病院も6つの高度な専門領域の研修を道内3医育大学病

院の関連コースに提供します。これによって専門研修医は4大学連携で得意分野が補完された高度専門領域を学ぶことができるようになりました。

また、大学院での臨床研究を奨励していますので、大学院臨床医学コースで臨床能力を高めつつ研究能力も修得し、学位を取得することができます。

道内3医育大学病院各診療科の専門研修

関連教育病院の共有化

高度専門領域の補完



プライマリケア能力と専門領域の診療能力を
兼ね備えた「自立した専門医」の育成

プログラムを利用して

国立病院機構函館病院 外科 小室一輝

北海道大学第二外科では卒後臨床研修プログラムとして、12年一貫した全人的外科教育システムを実施しています。卒後臨床研修から始まり、前期研修、大学研修(研究期間)、後期研修と経験を積み、最後に専門研修として北大でさらに高度な専門外科研修を行い、当該領域の専門医取得をめざすプログラムです。

私は後期研修で乳腺外科に興味をもち、乳腺外科での専門研修を希望していました。北大第二外科では消化器外科(特に肝胆膵)・呼吸器外科の分野において高度な専門外科研修を経験することができます。しかし、乳腺外科の分野に関しては研修できないため、残念に思っていました。

そこへこのたび文部科学省後援の「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」で道内3大学+慈恵会医科大学の交流が可能となり、その第一号として札幌医科大学第一外科で乳腺外科を研修させていただけることになりました。これま

国立病院機構
函館病院 外科
(北海道大学
第二外科)



札幌医科大学
第一外科
(乳腺外科)

で乳腺外科の研修は、乳腺の得意な諸先輩方からの経験を中心に教科書や学会などから知識を学ぶものでした。

今回、乳腺チームの一員として研修させていただき、検査のこつや手術のこつを見いだすことができ、診断、治療の考え方など乳腺外科医でのカンファレンスに参加することができ、大変勉強になりました。またこれまで、様々な第二外科の関連教育病院で研修してきました。当然ですが、外科医は第二外科出身であります。今回の研修で初めて第二外科ではない手術が見られたのは非常に興味深いものであります。

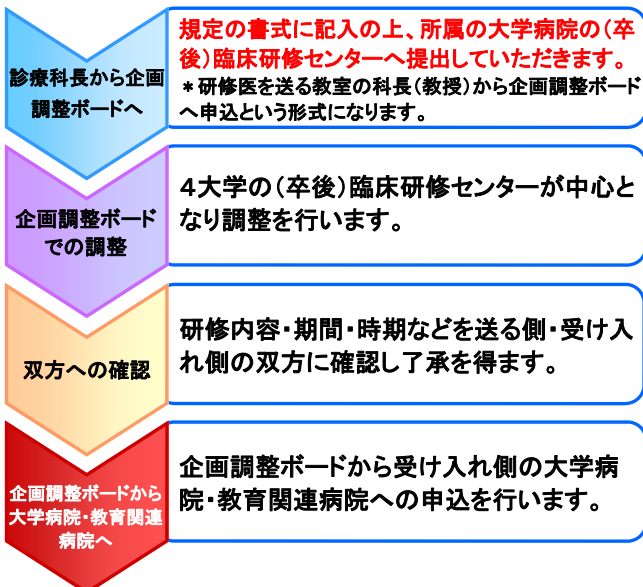
このような研修する機会を与えていただいた近藤教授、平田教授、ご指導いただいた大村助教、札幌医科大学第一外科のスタッフの皆様感謝申し上げます。

申し込み方法

他大学での高度専門研修を希望する場合
他大学の教育関連病院での専門研修を希望する場合

申し込み方法は簡単です!

研修医が必要な手続きは赤字の部分だけです。

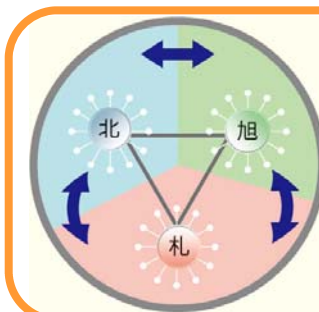


関連行事予定

---(北海道大学病院)-----
第6回北海道大学病院指導医のための教育ワークショップ
開催日時 平成21年11月21日(土)、22日(日)
開催場所 北海道大学病院

---(札幌医科大学附属病院)-----
ワークショップ(指導医講習会)
開催日時 平成21年10月31日(土)、11月1日(日)
開催場所 札幌医科大学

---(旭川医科大学病院)-----
ワークショップ(指導医講習会)
開催日時 平成22年1月30日(土)、31日(日)
開催場所 旭川医科大学



3医大が連携することによってそれぞれの関連教育病院を共有化し高度専門研修内容も補完するため、最適な研修を行うことができます。

お問い合わせ先

北海道大学病院卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@med.hokudai.ac.jp
所在地 〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目
電話番号 011-706-7045 FAX番号 011-706-7051

札幌医科大学附属病院 臨床研修センター E-mail: kenshu@sapmed.ac.jp
所在地 〒060-0061 札幌市中央区南1条西16丁目
電話番号 011-611-2111(内線3128) FAX番号 011-621-8059

旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@jimu.asahikawa-med.ac.jp
所在地 〒078-8510 旭川市緑ヶ丘東2条1丁目1-1
電話番号 0166-68-2198 FAX番号 0166-68-2199



Web サイトもご覧ください

<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/hsaj/>